

目次：SigmaPlot 14.5 SIMUS (Network) インストール手順

サーバー側のインストール手順	1
ステップ 1：ライセンスマネージャーサービスのインストール	1
ステップ 2：ライセンスファイルの適用	4
有効なライセンスの確認：	4
クライアント側のインストール手順	6
プログラムのインストール	6
クライアントプログラムのアンインストール	12
異なるサブネットにあるライセンスサーバーにクライアントからアクセスするには	14
コンピューターライセンス.....	15
ライセンスマネージャーのインストール	15
デタッチ可能なライセンスの有効化と構成定義	15
オンラインでライセンスをデタッチする	16
オフラインでライセンスをデタッチする	18
ネットワークライセンス・プールへのライセンスの返却.....	20
デタッチのキャンセル.....	21

サーバー側のインストール手順

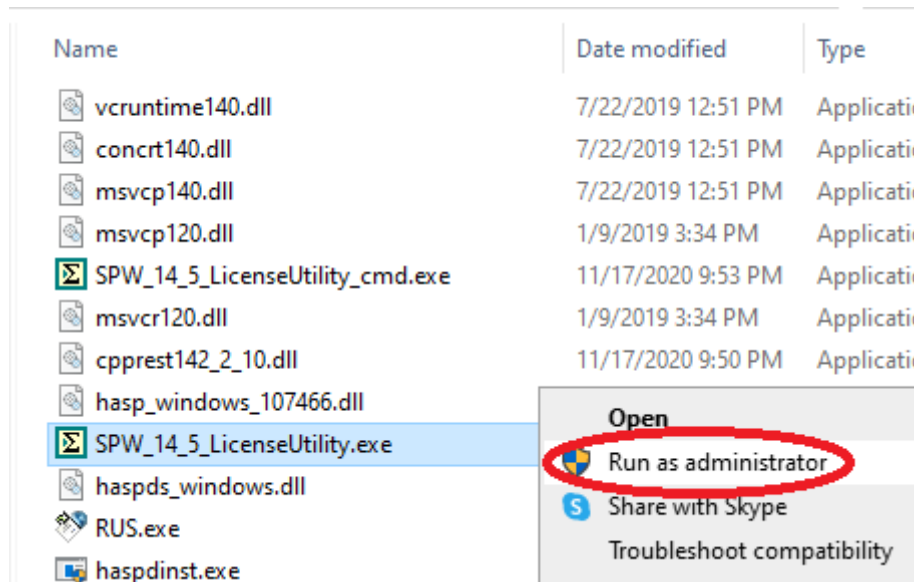
SigmaPlot 14.5 の Network License を利用できるようにするには、次の 2 つのステップを経る必要があります。まずはじめに、ネットワークライセンスマネージャーサービスのインストールと、Product Key またはライセンスファイルの取得をステップ 1 で説明します。続いて、取得した Product Key またはライセンスファイルの適用方法をステップ 2 で説明します。

インストールをはじめるまえに：

ネットワークライセンス用のインストーラは <https://systatsoftware.com/networkusers/> からダウンロードいただけます。SPW14_5Net.zip ファイルをダウンロードしたら、すべてのファイルをローカルに展開します。Zip ファイルを展開した SPW14_5Licensing ディレクトリには、すべてのユーティリティが用意されています。以降の手順を完了するには、Administrators (管理者) グループのメンバーである必要があります。すべてのファイルは、ライセンスマネージャーサービスをインストールするマシンの適切なフォルダーに配置してください (例：C:ドライブの Network_Install フォルダーなど)。

ステップ 1 : ライセンスマネージャーサービスのインストール

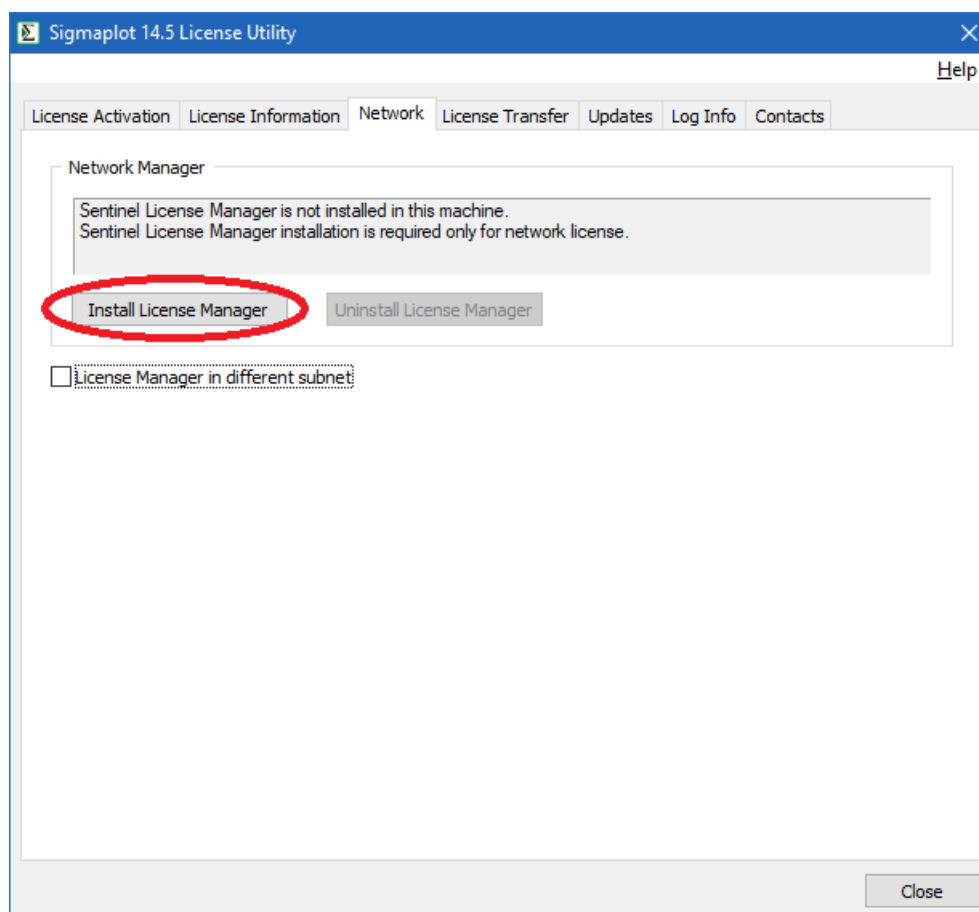
SPW14_5Licensing ディレクトリにある実行ファイル SPW_14_5_LicenseUtility.exe を右クリックして、「管理者として実行」で起動します。



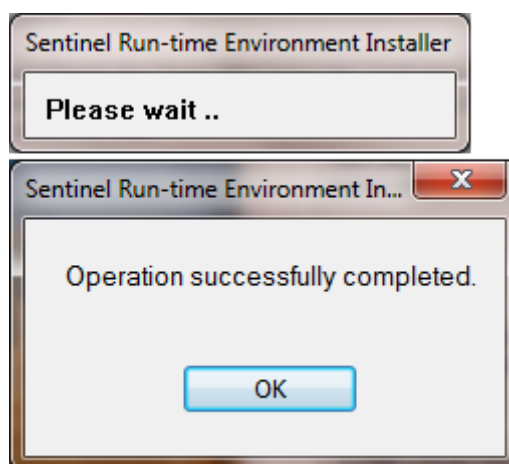
もし、ユーザーアカウント制御 (UAC; User Account Control) ダイアログが表示されたら、表示された内容がこれから実行するアクションであることを確認して「続行」をクリックします。

以下の **License Utility** ダイアログが表示されるので、**Network** タブをクリックして、**Install License Manager** ボタンをクリックします。

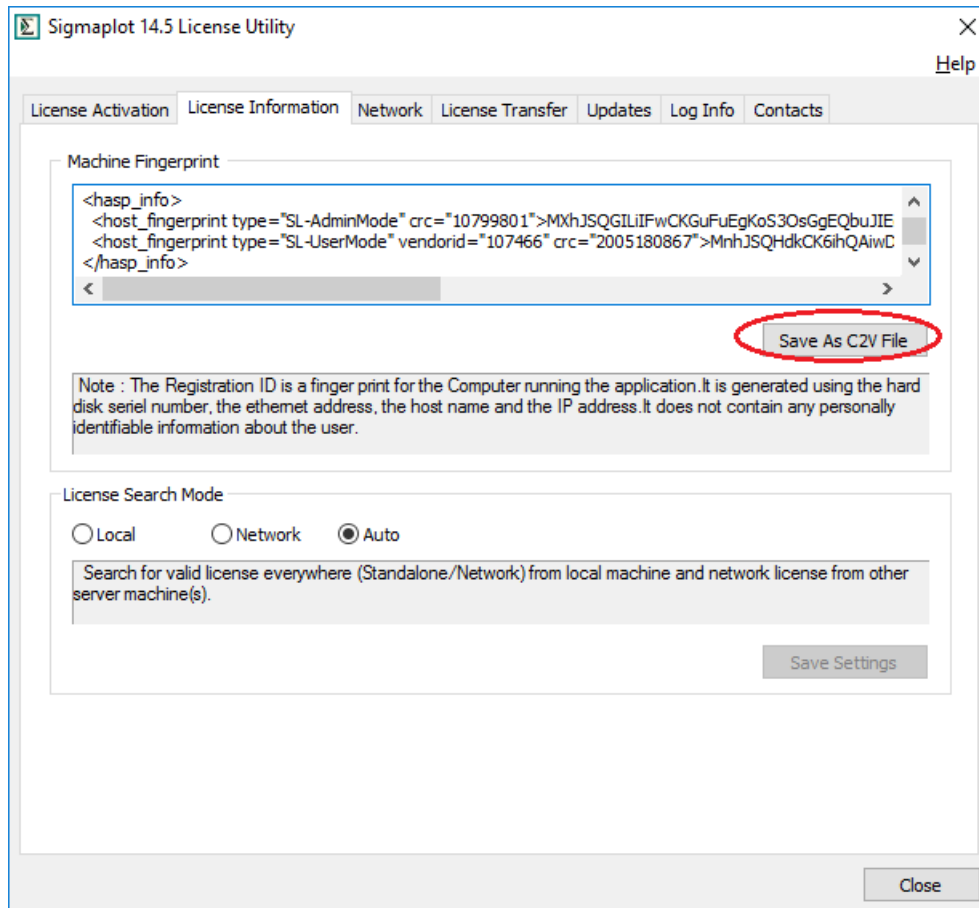
サーバー側のインストール手順



License Manager のインストールでは、以下の進捗画面とダイアログが表示されます。完了したら OK をクリックします。



License Utility ダイアログを一旦終了し、再度起動します。License Information タブをクリックすると、Machine Fingerprint 欄に複数行の文字列からなるコードが表示されているはずです (SL-AdminMode と SL-UserMode のコードが表示されます)。



1. **Save As C2V File** ボタンをクリックします。お客様のマシンを特定する c2v ファイルが生成されます。
2. インターネットブラウザ（Microsoft Internet Explorer等）を利用して、下記弊社サイトよりライセンス申請を行ってください。

[Systat社製品ライセンスファイル申請フォーム](#)

その際に、先ほど生成した c2v ファイルを添付してください。

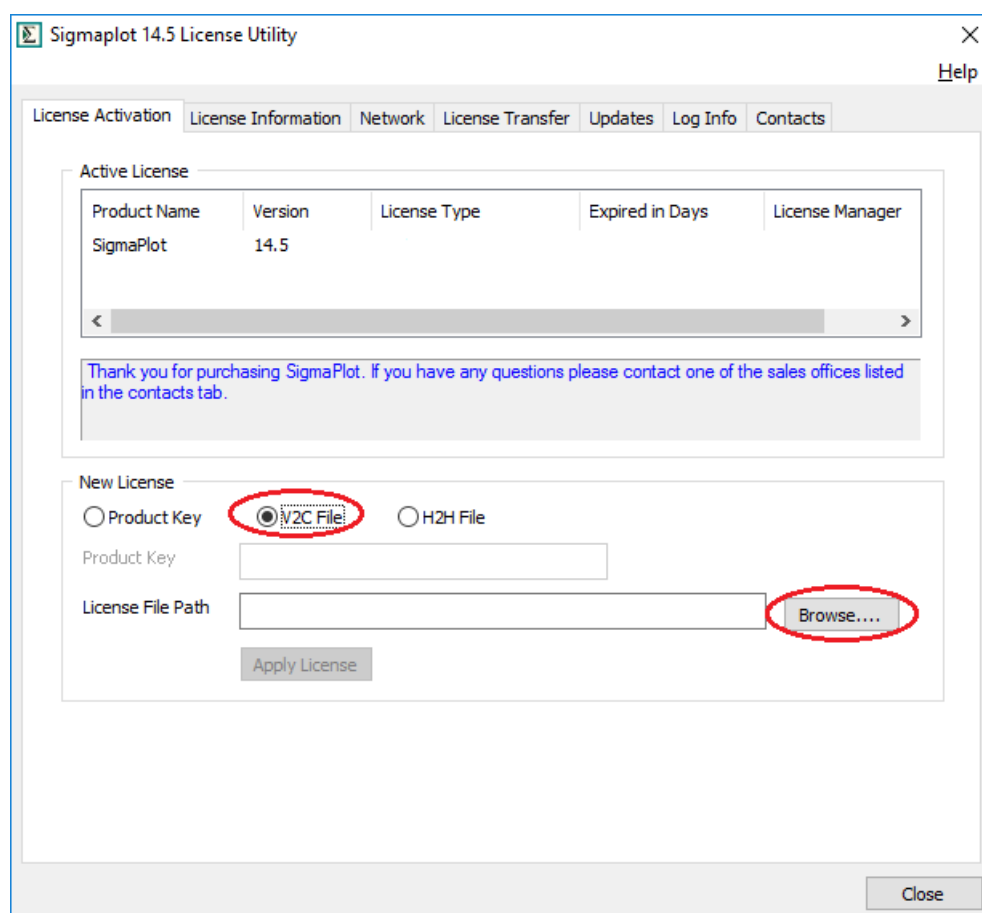
3. 「ライセンスファイル (V2C)」は、弊社より SYSTAT 社へリクエストいたします。発行まで数日かかります。お客様の「ライセンスファイル」が発行されたらご登録いただいた電子メール宛てにライセンスファイルを添付してお送りします。

ライセンスファイル (*.V2C) が発行されたら、お客様のメールアドレス宛に添付ファイルでお送りします。受信した添付ファイルをローカルに保存してください。

ステップ 2 : ライセンスファイルの適用

実行ファイル SPW_14_5_LicenseUtility.exe を起動します。"Active License not found…" (アクティブなライセンスが見つかりません…) というダイアログが表示されます。OK をクリックすると、以下のダイアログが表示されます。

ここでは、*.v2c ライセンスファイルを使用しますので、New License セクションのラジオボタンから **V2C File** を選択したあと、**Brows** ボタンをクリックして保存した V2C ファイルを指定したら、**Apply License** ボタンをクリックしてください。



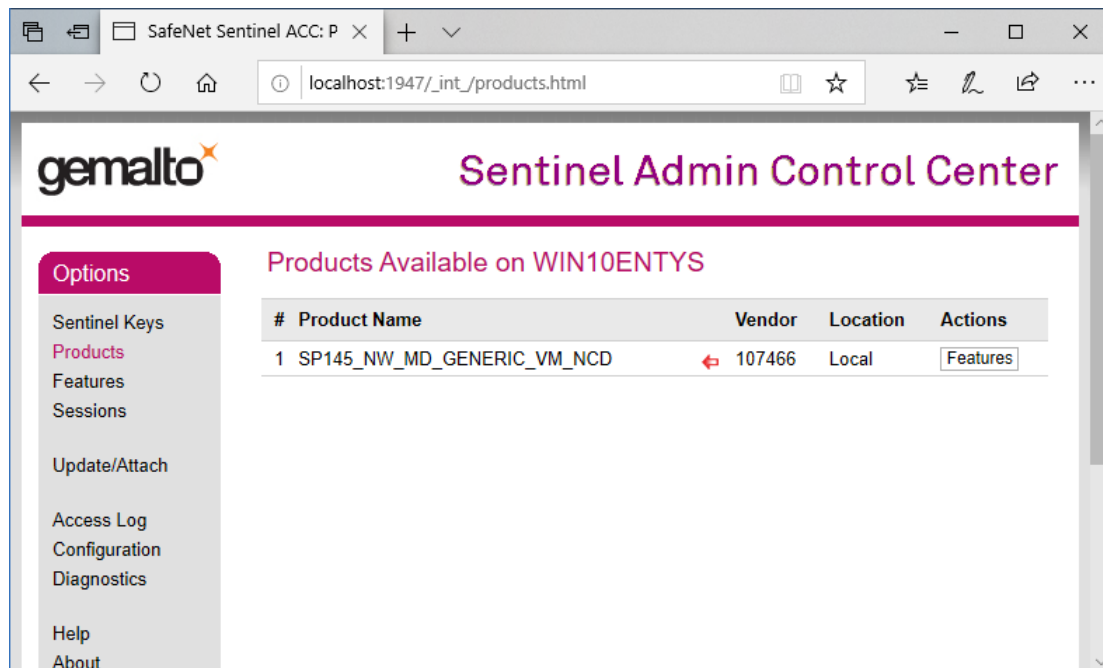
この処理が問題なく完了すると、License updated successfully (ライセンスが正常に更新されました) という通知が表示されますので、OK ボタンをクリックします。

有効なライセンスの確認 :

ウェブブラウザのアドレス欄に http://localhost:1947 を入力して、Manager Control Center を起動します。

有効なライセンスの確認：

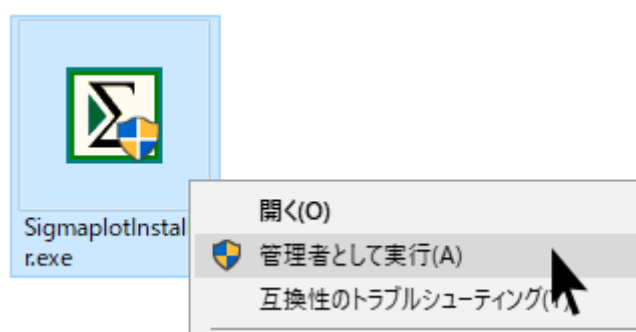
画面左側の Options という見出しの下にある **Products** をクリックします。利用可能なライセンスとマシン情報がテーブルで表示されます。このテーブルの Location の下に記載されているのは、上部のサーバー名（ライセンスマネージャーをホストしているマシン）に対応します。



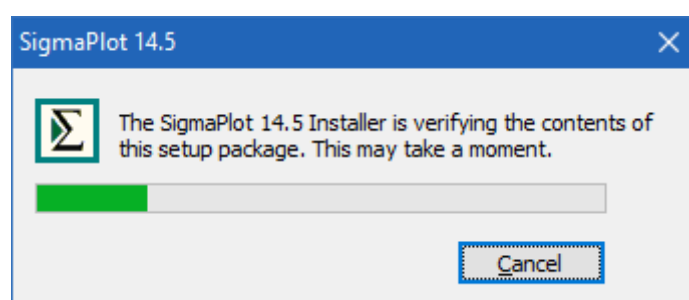
クライアント側のインストール手順

プログラムのインストール

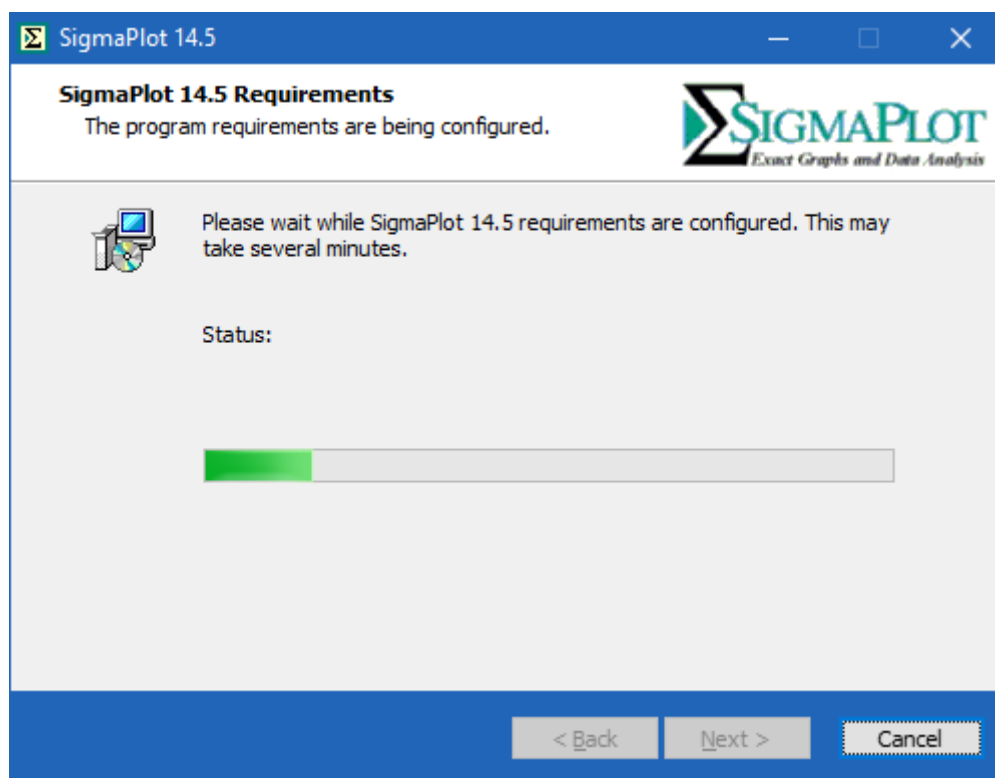
1. SigmaPlot のインストールプログラム (SigmaPlotInstaller.exe) を右クリックして「**管理者として実行**」で起動します。



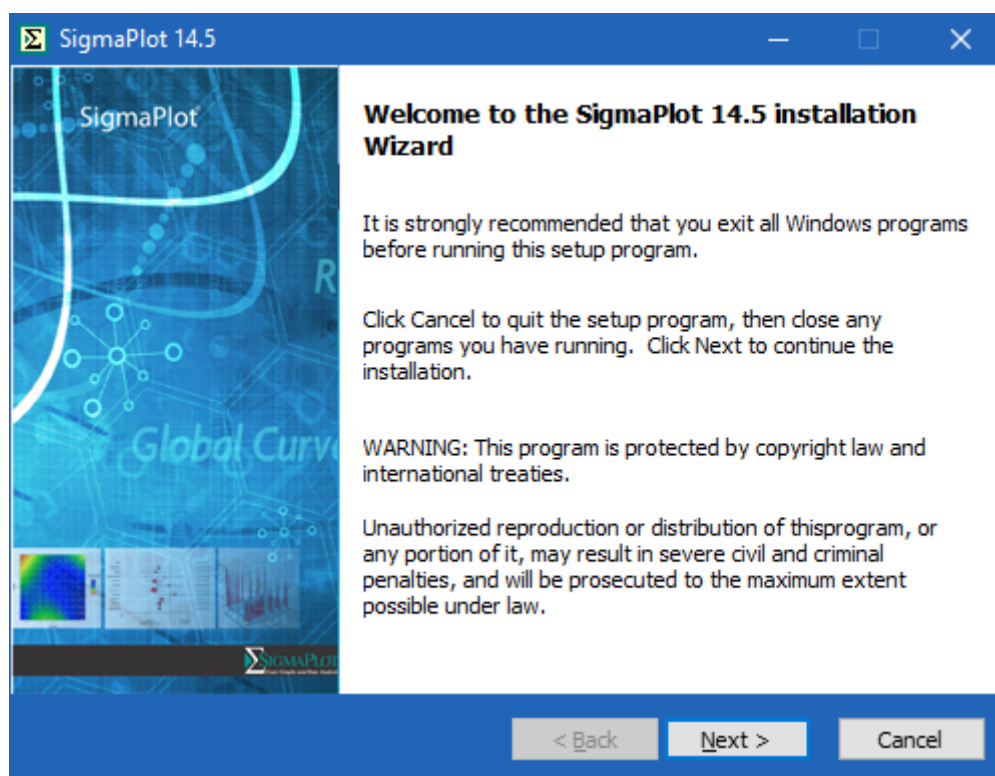
2. SigmaPlot のインストールプログラム (SigmaPlotInstaller.exe) を実行すると、以下のような進捗ウィンドウが表示されます。



これは、SigmaPlot がコンテンツの確認やコンポーネントのダウンロードやインストールを行っているため、以下のインストールダイアログが表示されるまで少し時間がかかる場合があります。完了したら、「次へ」ボタンを押します。

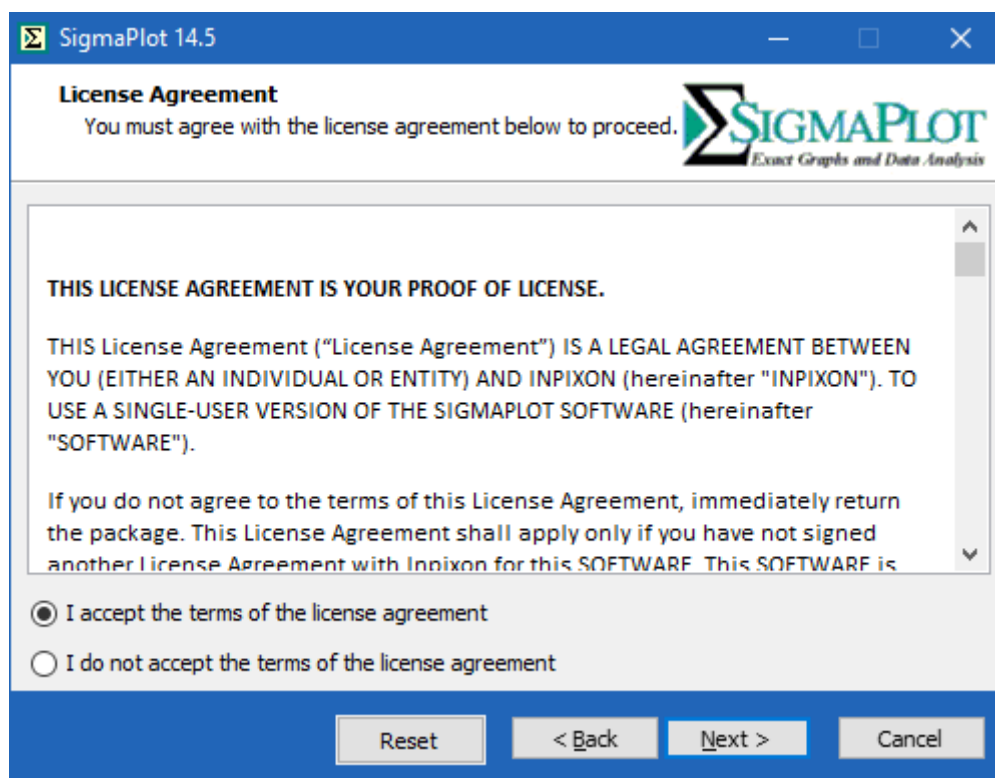


3. 同様に、「次へ」ボタンをもう一度押します。

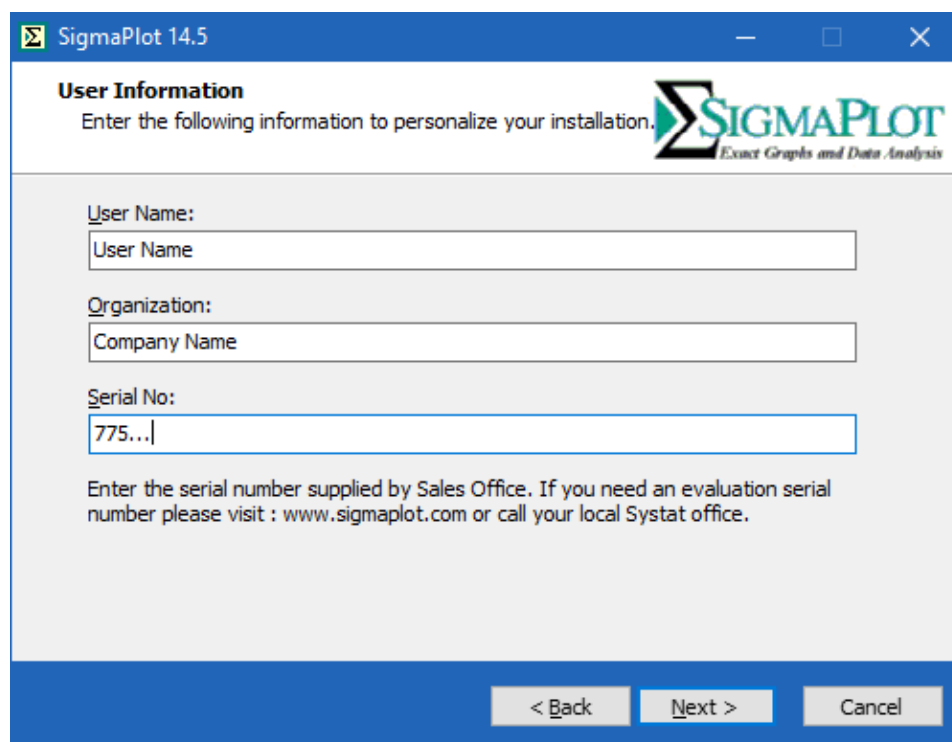


4. ライセンスに同意する方のラジオボタンを選択し、「次へ」を押して続行します。

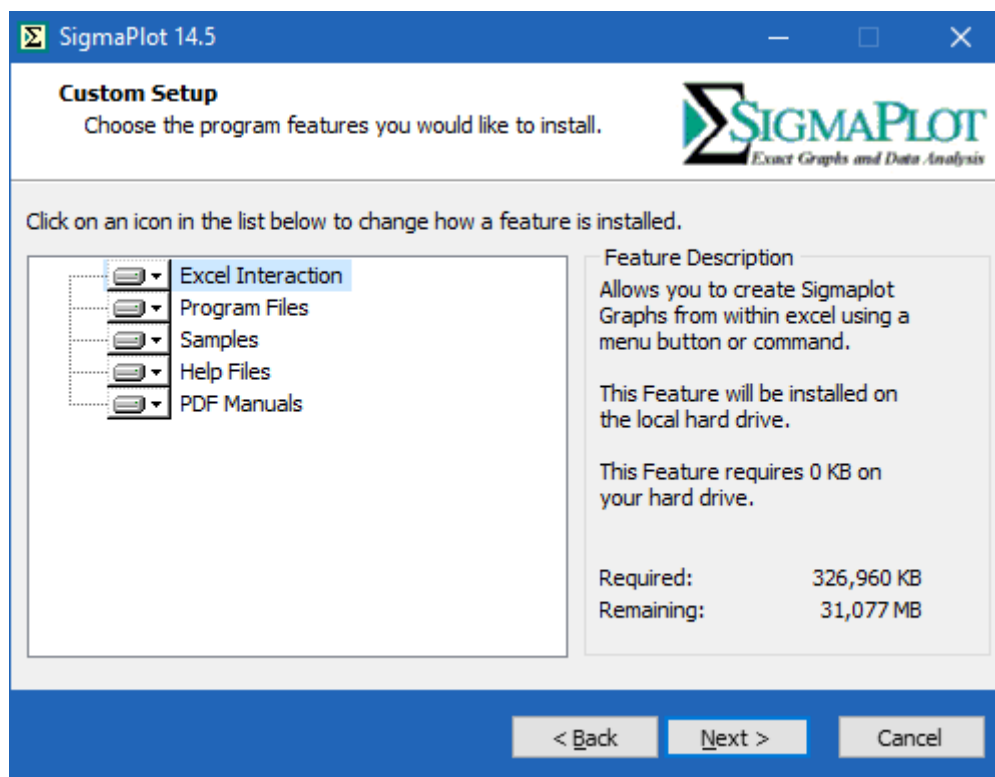
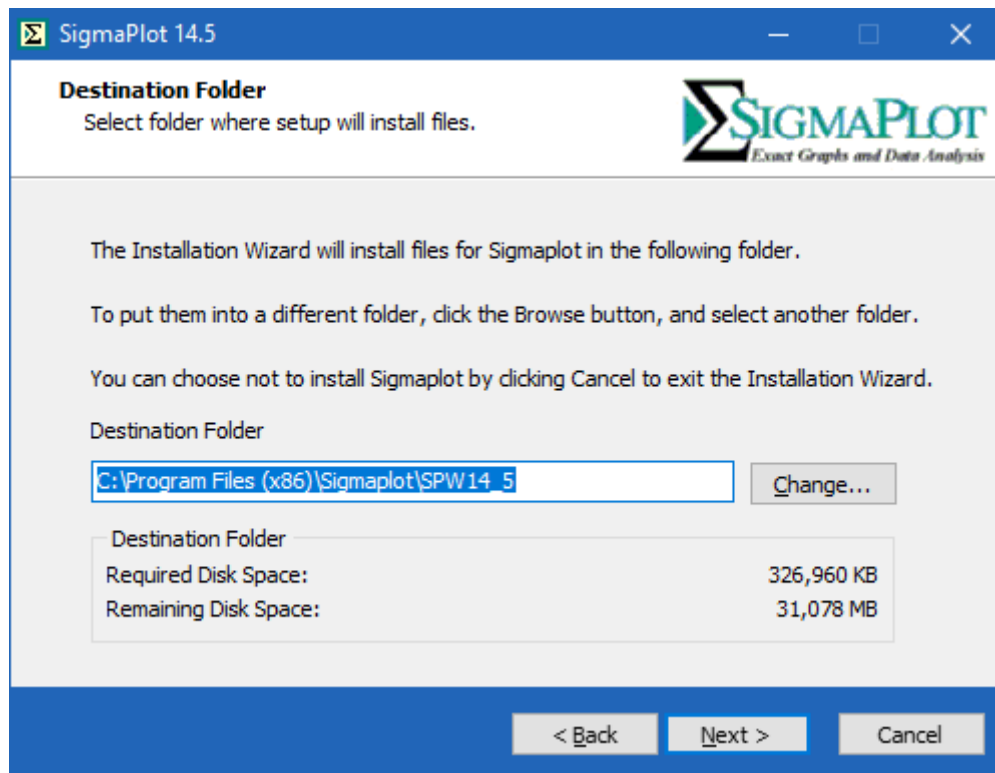
クライアント側のインストール手順



5. ユーザー名、会社・組織名、シリアル番号を入力します：（※ライセンスを購入された方はお持ちのシリアル番号を入力してください。評価用としてご検討されている方でまだシリアル番号をお持ちでない方は、**775400014** を入力してください。ユーザー名とシリアル番号は後から変更することも可能です。）

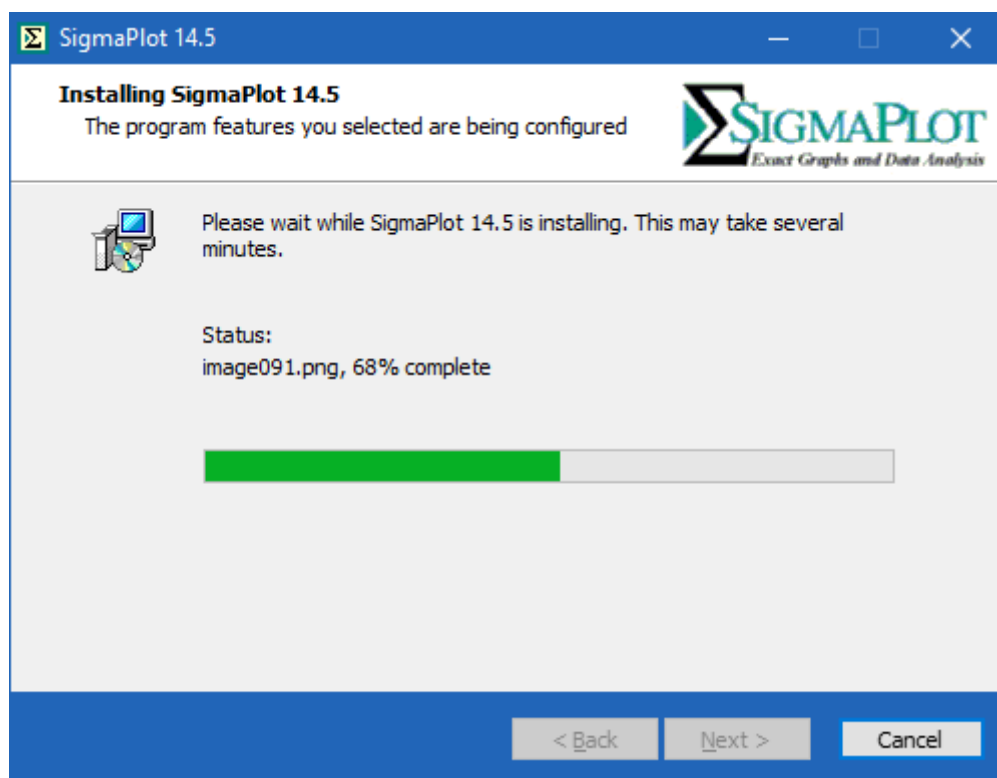
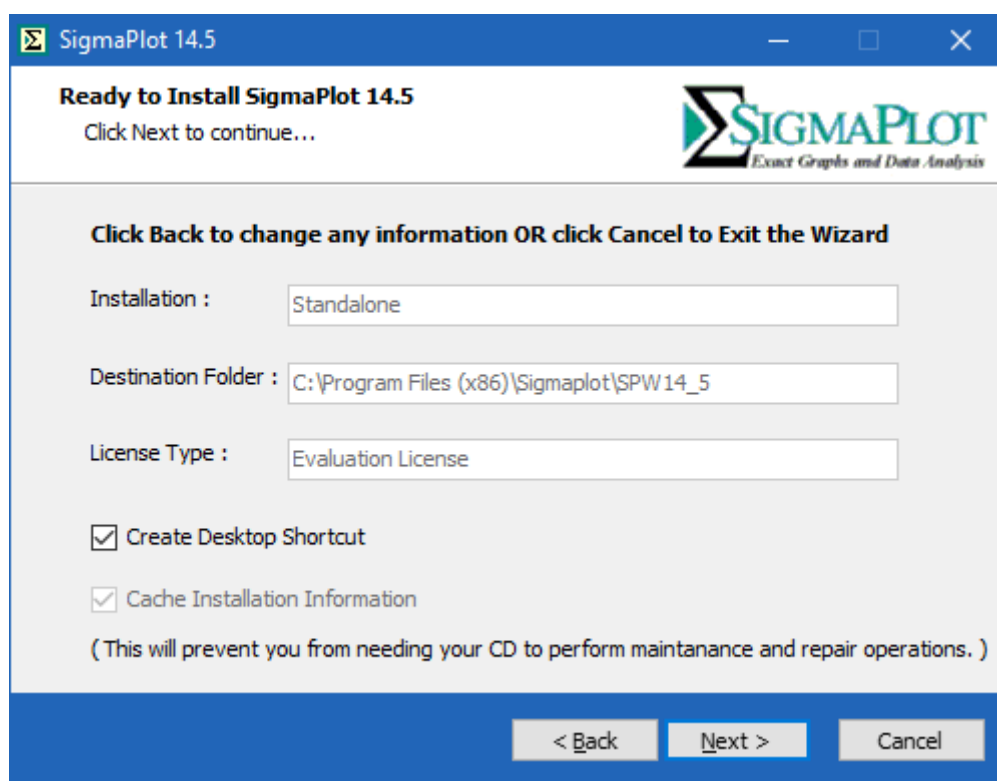


6. 次に、デフォルトのインストール場所へのパスがダイアログに表示され、次のダイアログにはインストール可能なコンポーネントが表示されます。

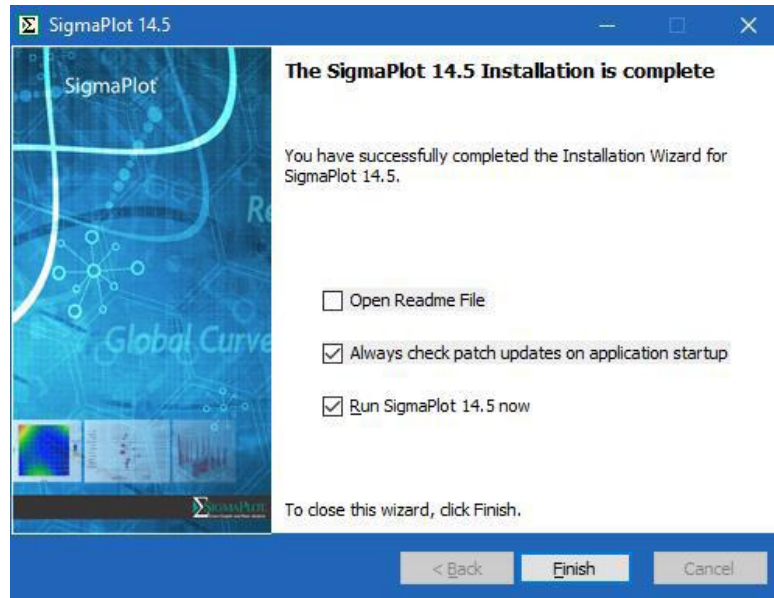


クライアント側のインストール手順

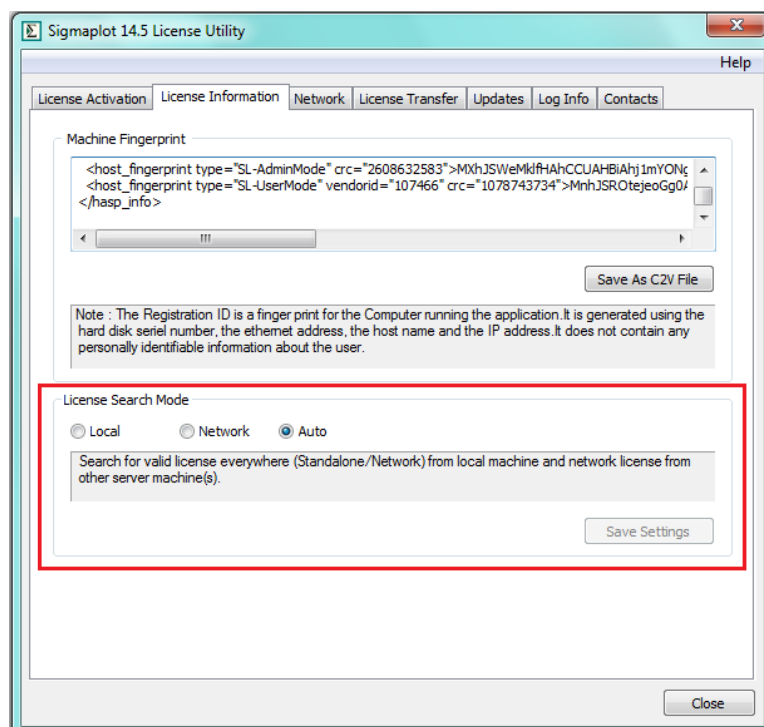
7. この時点ではライセンスキー/ライセンスファイルは必要ありません。SigmaPlot はインストール後に更新できる30日間の試用ライセンスとしてインストールされるからです。次に、残りの進行状況ウィンドウ、ダイアログに従ってインストールを続行してください。



8. 「完了」(Finish) ボタンを選択してインストールを完了します。ここでは、次のようにいくつかのチェックボックスをオン/オフにするオプションが用意されています。(「Readme ファイルを開く」、「アプリケーションの起動するたびにパッチアップデートを確認する」、「SigmaPlot 14.5 をすぐに起動する」です。)

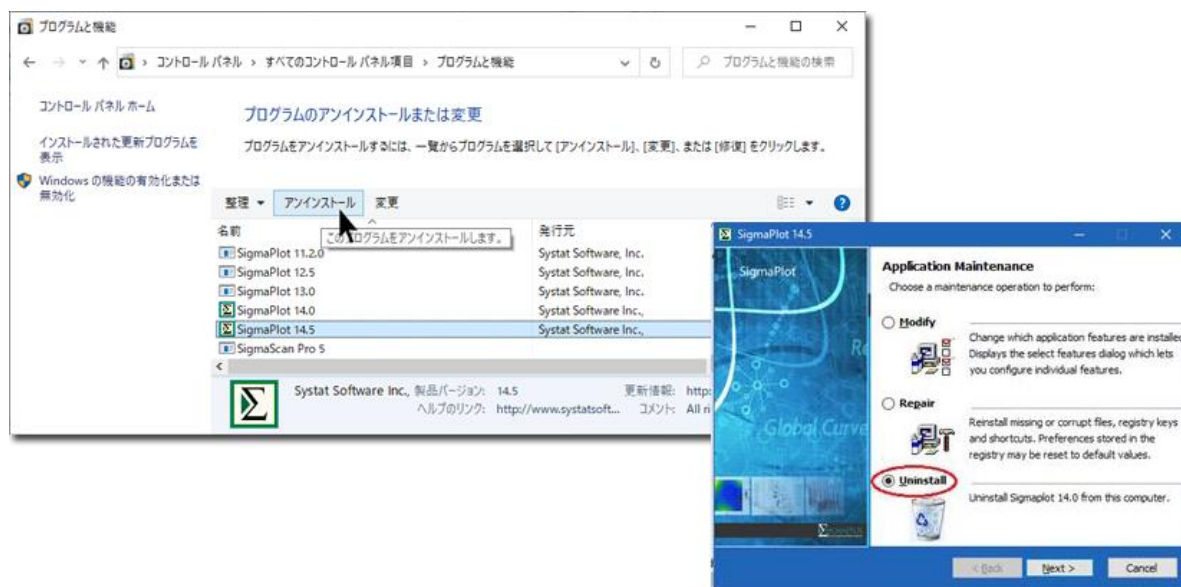


License Information ダイアログの License Search Mode が **Auto** または **Network** になっていれば、同一ネットワーク内にある有効なライセンスサーバーにアクセスし、Network License が照合されます。

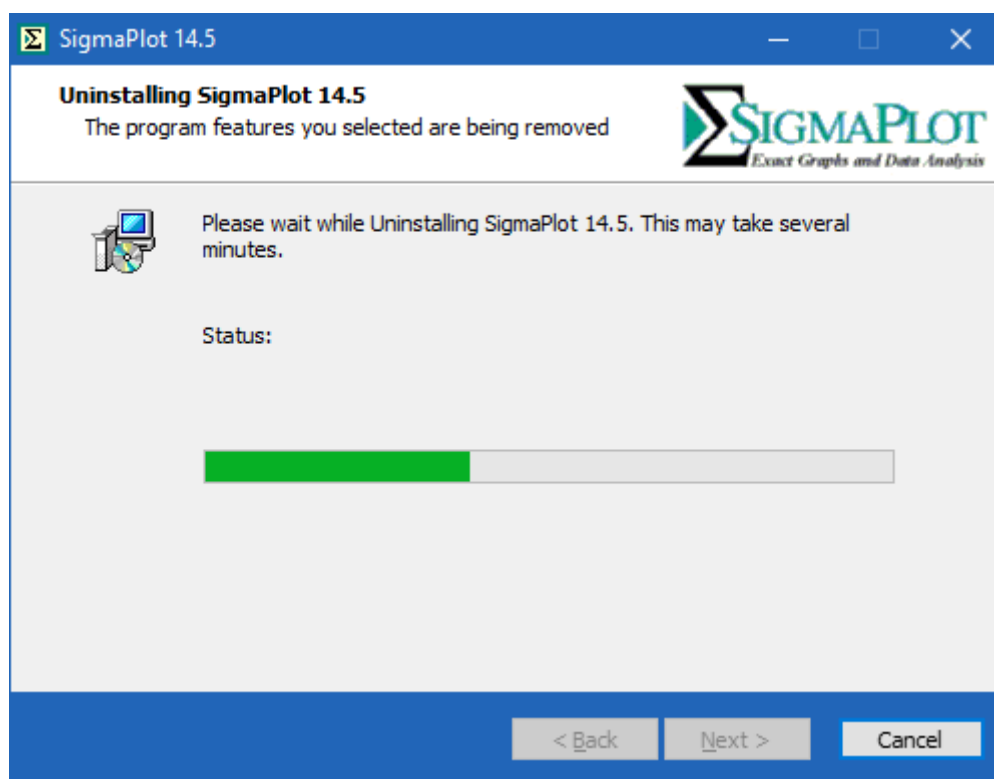


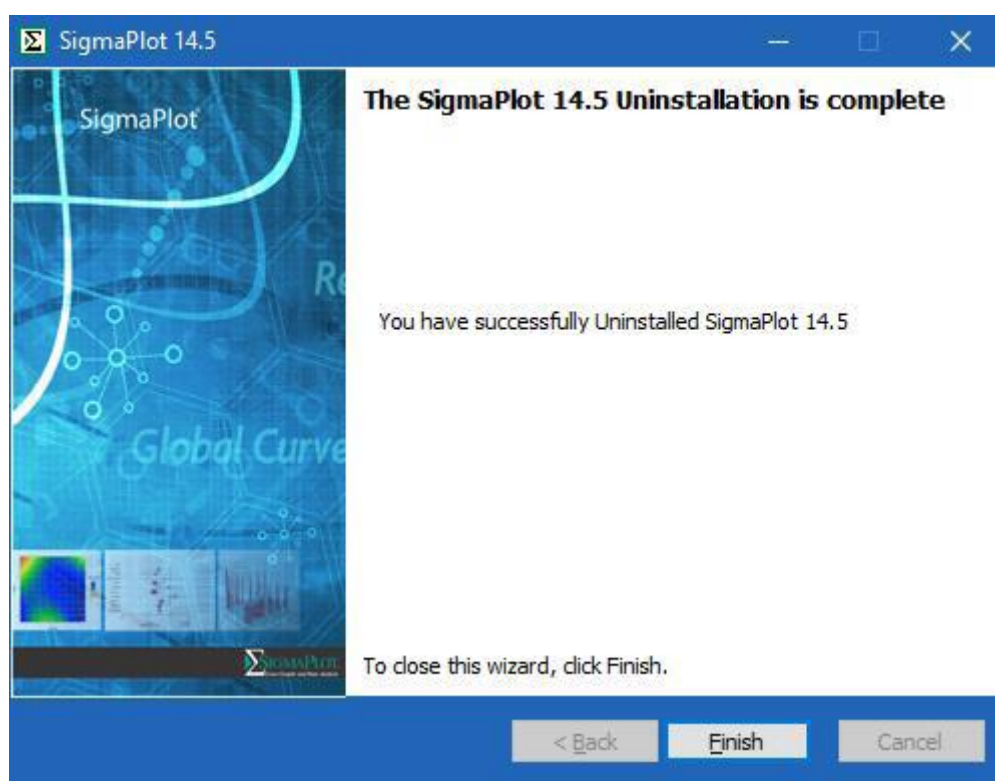
クライアントプログラムのアンインストール

SigmaPlot をアンインストールするには、コントロールパネルの「プログラムと機能」に移動する必要があります。インストールされているプログラムから SigmaPlot 14.5 を選択し、リスト上部の「アンインストール」をクリックして、次のダイアログに進み、「次へ」ボタンを押します。



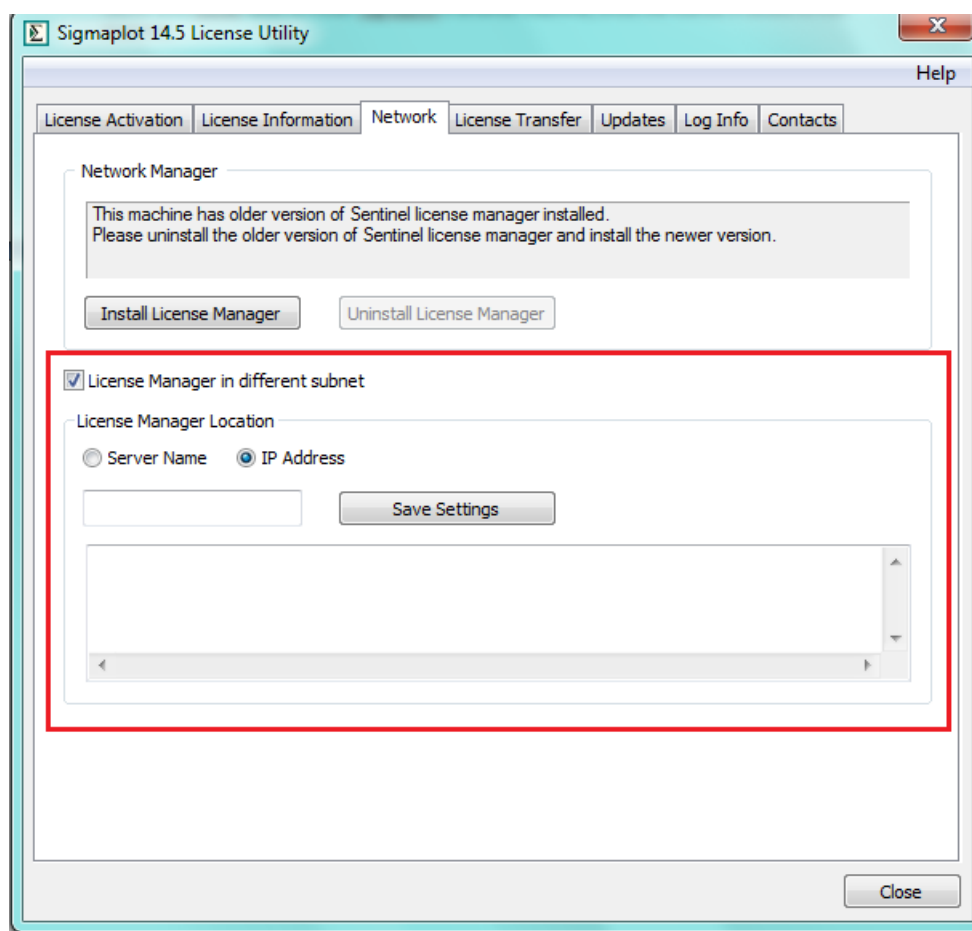
プログレスバーを表示し、「完了」ボタンを押してアンインストールを完了します。





異なるサブネットにあるライセンスサーバーにクライアントからアクセスするには

1. SigmaPlot 14.5 License Utility の **Network** タブを選択します。
2. **License Manager in different subnet** にチェックをいれます。
3. 異なるサブネットにあるライセンスマネージャーのサーバー名または IP アドレスを指定します。
4. 設定が成功すると、hasp_107466.ini ファイルがローカルユーザーの appdata フォルダーに作成/更新されます (例 : C:\Users\user1\AppData\Local\SafeNet Sentinel \Sentinel LDK)。



※この操作は、各クライアントごとにおこなう必要があります。

コンピューターライセンス

ライセンスサーバー上のネットワークライセンス・プールから1ライセンス分を期間限定でチェックアウトして、スタンドアロンのクライアントコンピューターに移動すれば、そのコンピューターで SigmaPlot をネットワークに接続せずに一定期間実行することができます。このことを Sentinel License Manager のヘルプでは「ライセンスのデタッチ (分離)」といいます。

ライセンスをデタッチするには、あらかじめライセンスマネージャーをサーバーマシンとクライアントマシンの両方にインストールし、Detachable Options を選択する必要があります。その後、サーバーから License Manager を有効にして設定を行います。

ライセンスマネージャーのインストール

ライセンスマネージャーをインストールするには以下の2つの方法があります：

- SPWLicenseUtility.exe を起動して、**License Information** タブの **Install License Manager** をクリックします。
- コマンドラインから haspdinst.exe を実行します。haspdinst/i でライセンスマネージャーがローカルにインストールされます。

ライセンスマネージャーのインストールが完了したら、ウェブブラウザのアドレス欄に <http://localhost:1947> と入力することで License Manager Control Center を起動できます。

デタッチ可能なライセンスの有効化と構成定義

1. サーバー側のウェブブラウザに <http://localhost:1947> と入力して、**Sentinal Admin Control Center** を起動します。
2. **Options** (オプション) の中の **Configuration** (構成定義) をクリックします。
3. **Detachable Licenses** (デタッチ可能なライセンス) タブをクリックします。

Reserved Licenses (予約済みのライセンス) フィールドで、ライセンス数を指定します。このライセンス数は、ホストマシンの Sentinel SL キーのネットワーク・プールに残っている件数が上限となります。**Reserved** と **Res. %** フィールドの両方に値を入力する必要はありません。

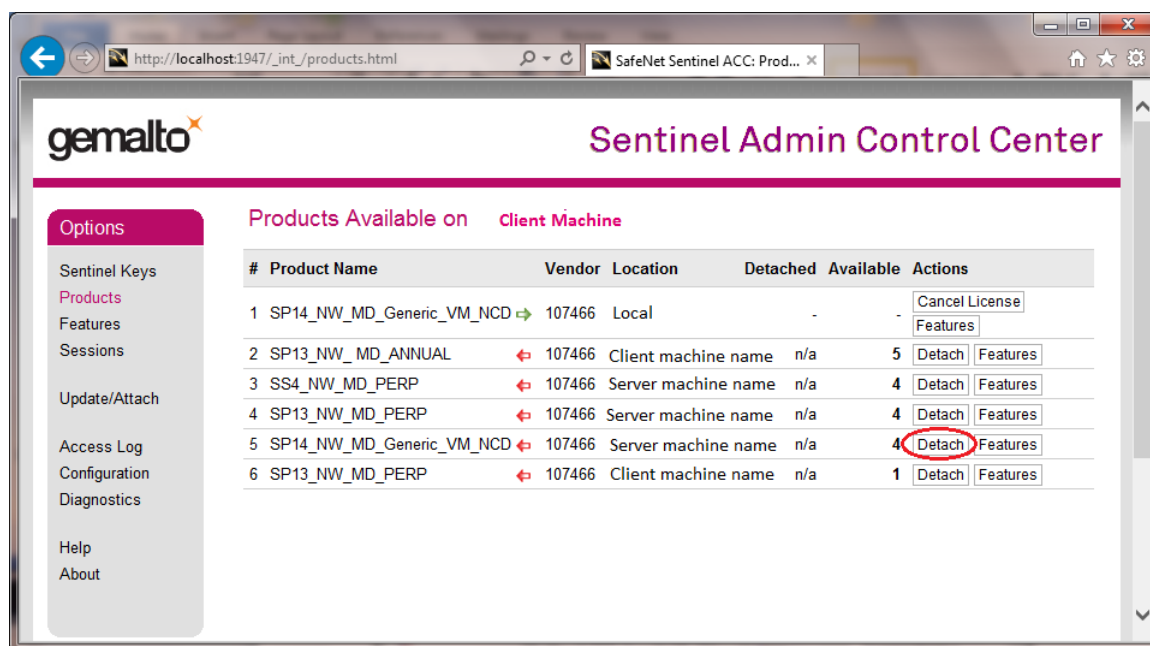
Max. Detach Duration (最大デタッチ期間) では、プリセットの日数を変更することができます。デフォルトでは 14 日に設定されています。

この設定は、デタッチするライセンスごとに個別に変更できます。

オンラインでライセンスをデタッチする

クライアントマシンにライセンスマネージャーアプリケーションをインストールしておく必要があります。

1. クライアント側のウェブブラウザに `http://localhost:1947` と入力して、**Sentinel Admin Control Center** を起動します。Options (オプション) の中の Product (プロダクト) をクリックすると、利用可能なライセンスとマシンの一覧がテーブルに表示されます。このテーブルには、サーバー名とクライアントのマシン名（または Local (ローカル)）が表示されています。



2. 使用したい製品について、Actions (アクション) の中の Detach (デタッチ) をクリックします。有効期限を設定するためのオプションが表示されます。

gemalto Sentinel Admin Control Center

Options

- Sentinel Keys
- Products**
- Features
- Sessions
- Update/Attach
- Access Log
- Configuration
- Diagnostics
- Help
- About

Detach License (Sentinel License Manager on client machine)

Product	SP14_NW_MD_Generic_VM_NCD (ID:24032)
Vendor	107466 (ID:107466)
Available Licenses	3 available for detaching
Max. Duration	14 days
Sentinel Key	666798477417055603
License Host	Server name

Detach Method:

☒ **Online** Detach license from **Server** and automatically attach it to **Client Machine**

☐ **Offline** Detach license as an H2R file for use on the recipient machine selected below

Select Recipient Machine:

Specify Expiration Date for Detached License:

Day: Month: Year:

(Expiration time and date is based on the time zone where this License Manager is located.)

Comment (optional):

3. 有効期限を調整し、オプションでコメントを追加します。

4. **Detach & Attach** をクリックします。

Sentinel Admin Control Center に、ライセンスのデタッチが完了したことが表示されます。

gemalto Sentinel Admin Control Center

Options

- Sentinel Keys
- Products**
- Features
- Sessions
- Update/Attach
- Access Log
- Configuration
- Diagnostics
- Help
- About

Detach License (Sentinel License Manager on client machine name)

License Detached Successfully

Recipient Name	Client Machine (online)
Product	SP14_NW_MD_Generic_VM_NCD (ID:24032)
Vendor	107466 (ID:107466)
Sentinel Key ID	666798477417055603

License successfully detached for online use.

オフラインでライセンスをデタッチする

ライセンスをオフラインでデタッチするには、管理者はサーバー側でデタッチするライセンスをファイルにエクスポートします。

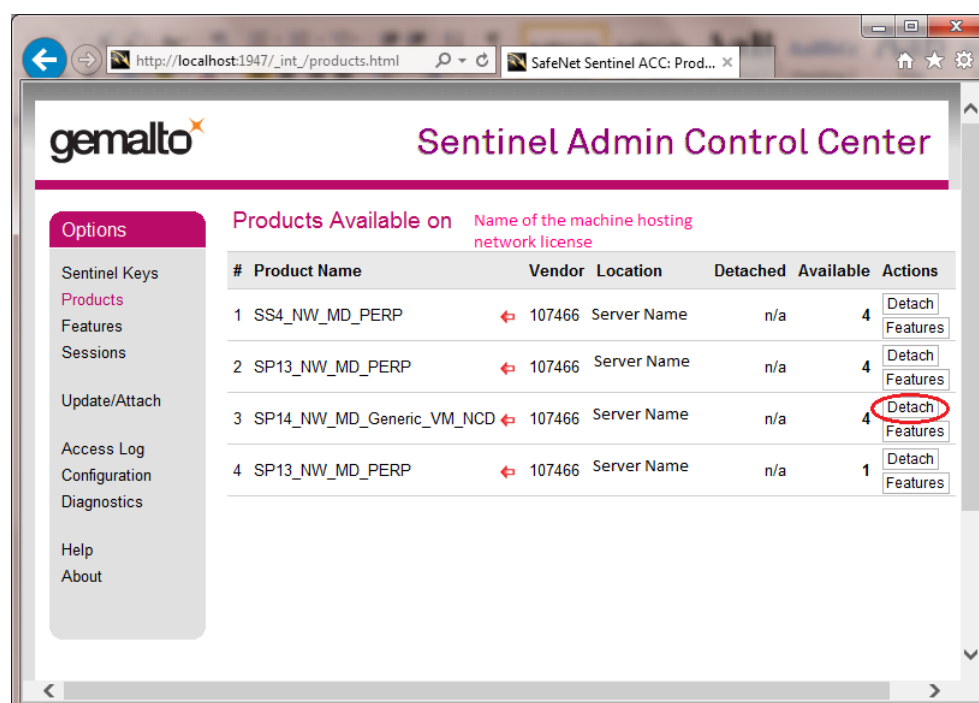
クライアントがサーバーに登録されている場合は (クライアントは Sentinel Admin Control Center の使用可能なプロダクトリストにあります)、そのクライアントを選択し、このクライアント用にライセンスファイルを書き込みます。

次に、このファイルをクライアントマシンに移動したら、クライアント側で Sentinel Admin Control Center を起動して、**Update/Attach License** をクリックして、ファイルからライセンスをインポートします。

クライアントがサーバーに登録されていない場合は、クライアントマシンで ID ファイルを作成し、そのファイルをサーバーに移動して、サーバーのリストにその ID をインポートしたあと、上記の手順を進めます。

サーバーからファイル (*.H2R) にライセンスをエクスポートする

1. **Options** (オプション) の中の **Products** (プロダクト) を選択し、チェックアウトしたいライセンスについて、**Actions** (アクション) の中の **Detach** (デタッチ) をクリックします。

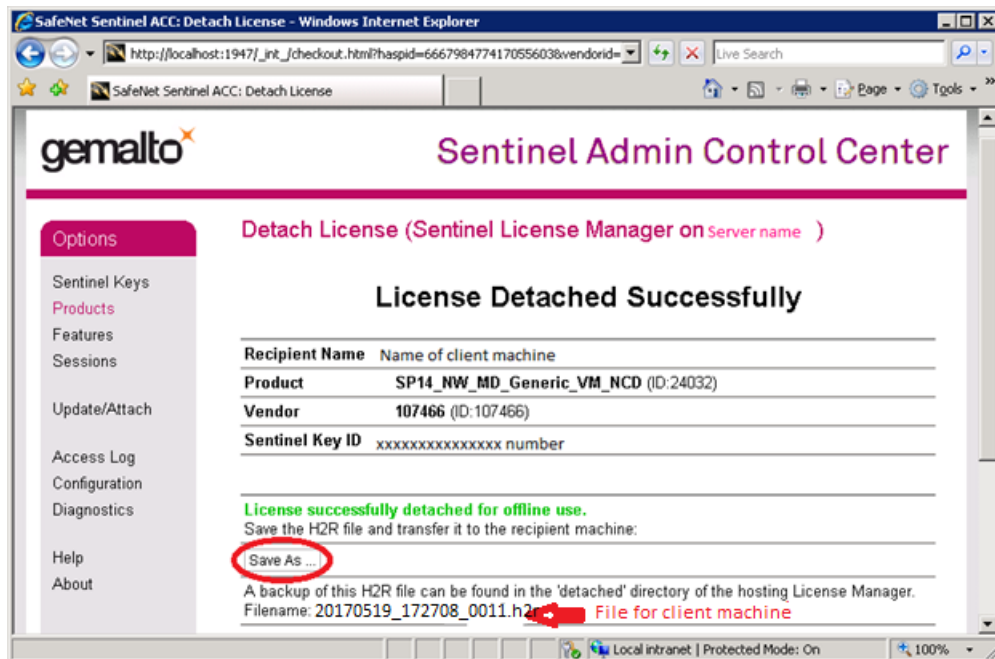


Detach License 画面が表示されます。

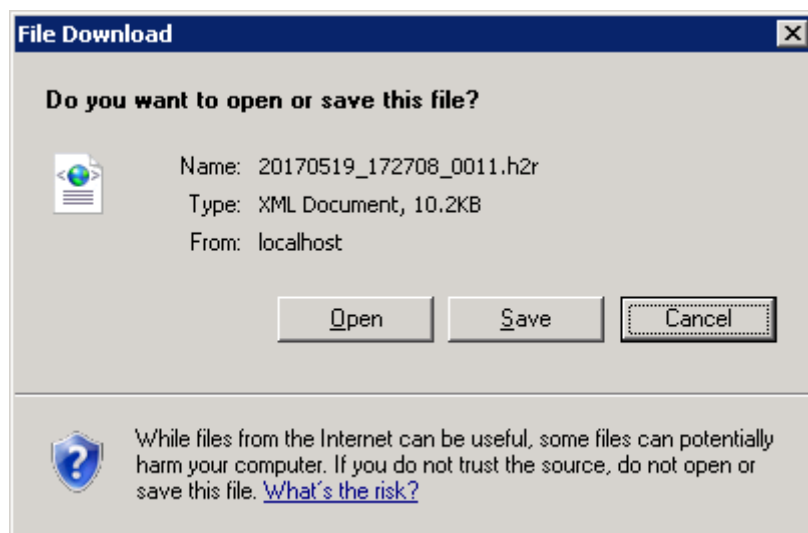
サーバーからデタッチを行うので、Detach Method として選択できるのは **Offline** のみとなります。

2. **Detach Method** 中の **Select Recipient Machine** からいずれかのマシンを選択します。
3. **Specify Expiration Date for Detached License** 中のドロップダウンリストから、それぞれ **Day, Month, Year** を選択します。
4. **Select from Calendar** を選択して、**Detach** をクリックします。

Sentinel Admin Control Center にライセンスがデタッチできたことが表示されます。



5. ファイル名を入力し、**Save As** をクリックすると、拡張子 *.h2r のついたファイルが保存されます。
6. **Save** をクリックします。

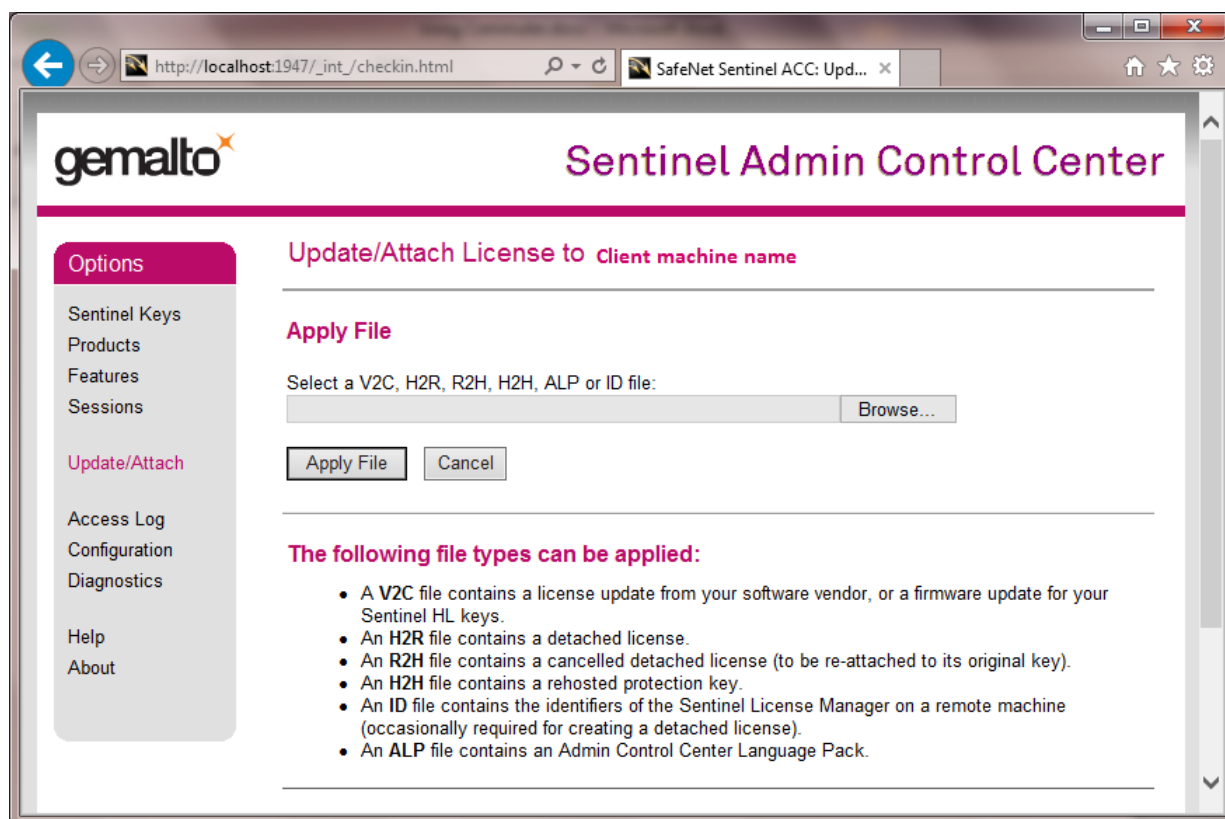


コンピューターライセンス

デタッチされたオフラインのライセンスファイル (*.H2R) を適用する

デタッチされたライセンスを適用するには：

1. クライアントマシン側で、Sentinel Admin Control を起動します。
2. クライアントマシンにインストールされている Sentinel Admin Control Center から Options (オプション) の中の Update/Attach (アップデート/アタッチ) をクリックします。
3. Browse をクリックして、拡張子が H2R のデタッチされたライセンスファイルの場所を指定します。
4. 目的のファイルを開いたら、Apply File (ファイルの適用) をクリックしてライセンスを追加します。



ネットワークライセンス・プールへのライセンスの返却

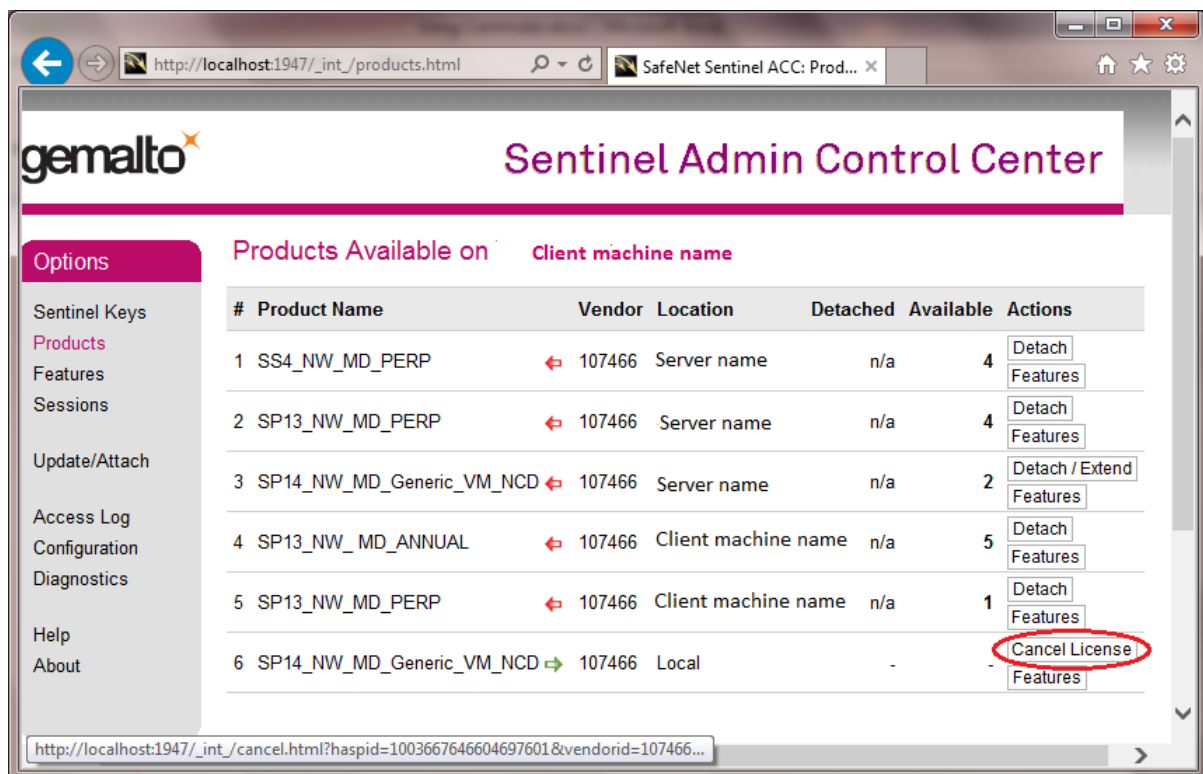
ライセンスのデタッチ (切り離し) 手続きと同様に、オンラインまたはオフラインで、ライセンスの返却やキャンセルを行うことができます。

詳細については、Sentinel Admin Control Center の Cancel Detached License ページの Help をクリックしてください。

デタッチのキャンセル

Options (オプション) の中の **Products** (プロダクト) をクリックして、利用可能なライセンスを確認します。

デタッチしたライセンスをキャンセルしたり、ライセンスをプールに返却するには、**Cancel License** をクリックします。



オンライン

もし、クライアントマシンがオンラインの場合、ライセンスはサーバーに返却されます。

オフライン

もし、クライアントマシンがオフラインの場合は .r2h ファイルを生成します。生成された .r2h ファイルをサーバーに適用することでライセンスが返却されます。